

取扱説明書

保証書付き

裏表紙が保証書になっています。

家庭用

日立充電式保湿サポート器

シー エム

エヌ

イーゼット

型式 CM-N5000AZ

1.5時間充電式

お買い上げありがとうございます。
この「取扱説明書」をよくお読み
になり正しくご使用ください。
お読みになった後は大切に保存
してください。



HITACHI
Inspire the Next



特長

- シミセンサー搭載
シミ等を見つけて振動の強弱でお知らせします。
- 温熱機能
肌をあたためながら気持ちよくクレンジングと保湿ケアができます。
- クール機能
肌のクールダウンとひきしめができます。
- メモリー機能
電源が切れたときの電位のレベルを記憶します。
- お知らせタイマー機能
各ゾーンのお手入れ時間の目安を約45秒ごとに「ピッ」というブザー音でチェックできます。
※クールモードにはお知らせタイマー機能はありません。
- オートオフ機能
電源を入れて一定時間放置すると自動的に電源が切れます。
- 温熱ディンプルヘッドと背面プレートにはチタン材を採用
- ふだんお使いの化粧水・乳液などが使えます。
- リングも収納できる保護キャップ付属



4526044012619



英語版付属の取扱説明書がダウンロードできます。
Download instructions including the English version
<http://www.hitachi-ls.co.jp/support/download/english/>

目次

ページ

相性診断	3
使用前の準備	3~7
充電のしかた	3
充電の時期	4
使用になる前に	5~7
各部の名称と働き	8
安全上の注意	9~12
使用例	12~14
使いかた	14~23
ステップ1 温クレンジング	14
ステップ2 温モイストアップ	16
ステップ3 温マスク	20
ステップ4 クール	22
お肌検知機能について	23
メモリー機能について	23
海外での使用について	24
お手入れ	24~25
保存のしかた	25
「故障かな」と思ったときは	26~27
トラブルQ&A	28~29
お客様ご相談窓口	30
保証とアフターサービス	30~31
仕様	31
製品を廃棄するときのお願い	32~33
蓄電池の取りはずしかた	33

相性診断

肌のトラブルを防止するため、事前に実施してください。

1 初めてお使いになる化粧品は、パッチテスト(皮膚試験)で肌のチェックをします。

- (1) 腕の内側を石けんで洗い、タオルなどでふきとります。
- (2) 洗ったところに化粧品を塗り、48時間放置します。
10円硬貨大に薄く塗り、自然乾燥させます。パッチテストをした部分は、水でぬらしたりこすったりしないでください。



⚠️ 注意



必ず守る

・塗布部に発疹・発赤・かゆみ・刺激などの異常が生じた場合は、直ちにテストを中止して洗い流す。

- (3) 異常のないことを確認します。
48時間経過後に異常がなければ使用できます。
- (4) パッチテストの結果、異常があった場合は本器でこの化粧品を使用しないでください。

2 ふだんご使用の化粧品も含め、本器との相性テストで肌のチェックをします。

- (1) 腕の内側を石けんで洗い、タオルなどでふきとります。
- (2) 16ページの使いかた「ステップ2 温モイストアップ」に従い、洗ったところに約10秒間当てます。
- (3) 上記パッチテストの要領で、48時間経過後異常なければ使用できます。

使用前の準備

充電のしかた

初めは、満充電されていませんので充電してからご使用ください。

電源は必ず交流100-240Vで、付属の電源アダプターをご使用ください。

海外にお出かけの前には、24ページの「海外での使用について」でプラグの確認をしてください。

使用前の準備

⚠ 警告



水ぬれ禁止

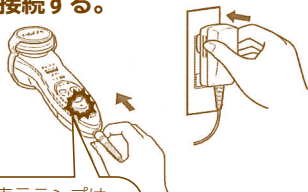
・ぬれた手で電源アダプターをコンセントに抜き差ししない。
(感電・けがの原因)



水場での
使用禁止

・浴室など水のかかるところや、湿気の多いところでは使用しない。
(感電・ショートの原因)

1 電源スイッチを「切」にして、電源アダプターを本体とコンセントに接続する。



充電表示ランプは
充電中：赤色点灯
充電完了後：消灯

2 充電時間（1.5時間）経過後、電源アダプターをコンセントと本体から抜く。



プラグ部分を
持って抜く

本器は充電式専用です。

電源アダプターを接続した状態では電源が入りません。

充電中、本体と電源アダプターが少し熱くなることがありますが、異常ではありません。

充電時間は1.5時間です。1回の充電で約7回使用できます。

[全てのモードを「強」で使用の場合]

※周囲温度など使用条件によっては、使用回数が少なくなることがあります。

充電の時期

電源スイッチが「入」のとき充電表示ランプが点滅すると充電催促の合図です。早めに充電してください。

使用前の準備

蓄電池の性能を十分に発揮させるために、次のことを守ってください。

1. 3か月以上使用しなかった場合は、充電してからご使用ください。
2. 使用の都度充電しないでください。
3. 充電推奨温度は10～35℃です。推奨温度外では、充電時間が長くなったり、充電しない場合があります。
4. 家庭用以外の電源での充電はしないでください。
5. 充電中、テレビなどに雑音が入る場合は、別のコンセントをご使用ください。

使用になる前に

⚠ 注意



禁止

- ・肌^①に傷や炎症がある場合は絶対に使用しない。
(肌のトラブルや傷みの原因)
- ・温熱ディンプルヘッドや冷却ヘッドの損傷(傷等)がないか確認し、ある場合は使用をやめる。(肌を傷つける原因)



必ず守る

- ・貴金属やコンタクトレンズははずす。
(肌のトラブル、体調不良の原因)

1 各モードと化粧品

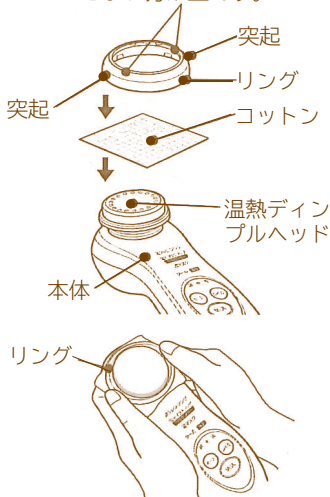
モード	コットンと化粧品
温クレンジング (毛穴に残った微細な汚れ落とし)	新しいコットンにふだんお使いの化粧水を含ませて使用します。
温モイストアップ (保湿成分を角質層まで肌に浸透させ保湿ケア)	・コットンを使用する場合 新しいコットンにふだんお使いの化粧水を含ませて使用します。 ----- ・コットンを使用しない場合 コットンを使わずそのまま化粧品を肌につけて使用することもできます。
温マスク (乳液やシートマスクの効果をサポート)	ふだんお使いの乳液やシートマスクなどを肌につけて使用します。コットンは使用しません。
クール (冷却効果でお肌のひきしめ)	冷却ヘッド部を直接肌にあてて使用します。コットンと化粧水は使用しません。

- ## 2 洗顔でメイクや汚れを洗い流して、清潔にします。
- メイクはクレンジング剤で落としてください。

使用前の準備

3 本体にコットンを取りつけます。

せまい方が上です。



温熱ディンプルヘッドの保護シールをはがします。

コットンをかぶせ付属のリングの突起2か所を押さえながら固定します。

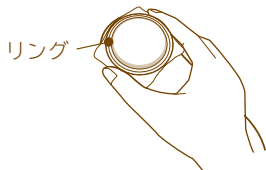
コットンは市販の化粧用をご使用ください。ただし、小さいコットンや厚いコットンは取り付けできない場合があります。リングは方向性があります。内側の周囲が広い方を温熱ディンプルヘッド側にして真上から取りつけてください。

取り付けにくい場合は、リングの両端を傾かないように水平に突起2か所を押さえながら、奥まではめ込みます。

逆向きに取りつけないでください。無理に押し込みますとはずれなくなりますので注意してください。

4 リングのはずしかた。

リングの下部を押したまますぐ上げてはずします。

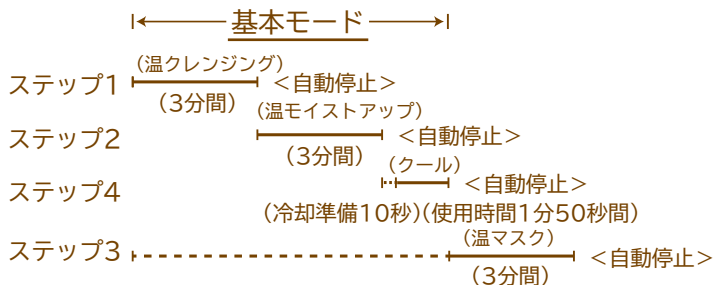


5 ご使用に際しては肌を傷めないために、次の事項をお守りください。

(1) 本器の基本モードは一人1日1回8分間です。

- 1～3の各ステップとも1日3分を超えるご使用は避けてください。
- ステップ4は連続でのご使用は避けてください。

使用前の準備



- 1日の使用時間は11分を超えるご使用は避けてください。
 - 「温マスク」は乳液の場合は1日1回、シートマスクの場合は1週間に1～2回のご使用をおすすめします。
- (2) メイクを落とした素肌に使用してください。
 - (3) 同一部位の使用は10秒を超えないでください。
 - (4) 肌の調子に合わせてレベル切替ボタンを押して切り替えてください。
 - 「弱」、「中」、「強」は、お好みにより使用できますが、肌に「ピリピリ感」を感じる場合は「弱」でご使用ください。
 - 肌に異常を感じる場合は、使用を中止して専門医にご相談ください。
 - 本器はいつもお使いになる「弱」「中」「強」のレベルを記憶するメモリー機能を備えています。
詳しくは26ページの「メモリー機能について」をご確認ください。

各部の名称と働き

① 温熱ディンプルヘッド (チタン材)

「クール」モード以外で使用中に振動します。

② シミセンサー

シミ等を見つけて振動の強弱でお知らせします。コットンを取りつけた状態では検知しません。

③ モード表示ランプ

モード	準備中	使用中
温クレンジング		
温モイストアップ	オレンジ色点滅	オレンジ色点灯
温マスク		
クール	青色点滅	青色点灯

④ モード切替ボタン

押すたびにモードが切り替わります。

⑤ 電源スイッチ(切/入)

押すと「入」になり、再度押すと「切」になります。

本体

⑦ レベル表示ランプ

弱(緑)：中(緑)：強(赤)
電源スイッチを「入」にすると「弱」「中」または「強」が点灯します。

⑧ レベル切替ボタン

押すたびに電位が切り替わります。振動のつよさは変わりません。

⑨ 充電表示ランプ

充電中は「赤色」が点灯し、充電が完了すると消灯します。「赤色」が点滅すると充電催促の合図です。

⑩ ブザー

(切替音/準備完了音/警告音/異常検知音/終了音/お知らせタイマー音)

スイッチ/ボタンを押す度に切替音が出ますが、「クール」モードで準備が完了すると準備完了音が鳴ります。「クール」モード連続使用時には警告音、故障時には異常検知音が鳴ります。各モードが終了すると終了音が鳴ります。

⑥ 本体ソケット

⑬ 蓄電池(内蔵)

リチウムイオン電池 1本

⑭ 電源アダプター

形式：KH-55

⑮ 電源プラグ

コンセントに根元まで差し込みます。

⑯ 器具用プラグ

⑰ コード

⑪ 冷却ヘッド (アルミニウム材)

「クール」モード時に肌に当たります。

背面

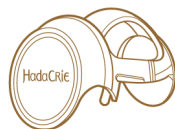
⑫ 背面プレート (チタン材)

「クール」モード以外はこの部分に触れて温熱ディンプルヘッドを肌に当てると動作します。背面プレートから手を離すと振動しません。

⑱ 付属品



⑱ リング (2個)
コットンを固定するリングです。



⑳ 保護キャップ

安全上の注意 必ずお守りください。

(つづく)

- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや周囲の方への危害や損害を未然に防止するためのものです。
- 注意事項は次のように区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

危険

取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことがあり、かつその切迫の度合いが高い危害の程度。











警告

取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度。

注意

取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負うことが想定されるか、または物的損害(家屋・家財など)の発生が想定される危害・損害の程度。

<絵表示の例>

	 記号は、「禁止」(しないでください)を示しています。  「分解禁止」  「水場での使用禁止」  「水ぬれ禁止」  「ぬれ手禁止」
	 記号は、「強制」(必ずしてください)を示しています。  「必ず守る」  「電源プラグをコンセントから抜く」

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに、必ず保存してください。

危険



禁止

- 下記のような医用電気機器をお使いの方は絶対に使用しない。
(医用電気機器の誤動作をまねく原因)
ペースメーカーなどの体内埋込み型医用電気機器。
心電計等の装着形の医用電気機器。

警告



禁止

- 取扱説明書に記載されている以外の使い方はしない。
(事故やトラブル、故障の原因)
- 顔と首以外に使用しない。[パッチテスト(皮膚試験)の腕は除く]
(事故やトラブルの原因)

 **警告**

禁止

- ・次のような方は使用を避ける。(事故やトラブルの原因)
 - ・心臓に障害のある人・急性(疼痛性)疾患の人・有熱性疾患の人
 - ・血圧異常の人・感染症疾患のある人・結核症疾患の人
 - ・悪性腫瘍のある人・顔面神経痛の人
 - ・妊娠初期の不安定期から出産直後までの人・生理中の場合
 - ・アトピー性皮膚炎、接触性皮膚炎など、皮膚に既往症のある人
 - ・アレルギー体質の人・使用に際して肌に不安のある人
 - ・血友病疾患の人・歯の治療中の人
 - ・ステロイド系ホルモン剤の長期使用や肝機能障害で毛細血管拡張を起こしている人
 - ・飲酒している場合や薬を服用中の場合、疲労が激しい場合
 - ・糖尿病などによる高度な末しょう(梢)循環障害による知覚障害のある人
 - ・急性炎症症状(けん(倦)怠感、悪寒、血圧変動など)の強い時期
- ・下記の部位には使用しない。(事故やトラブルの原因)
 - ・整形手術をした部位・眼珠およびまぶた・傷口
 - ・顔面黒皮症・口の中等粘膜の部位・唇
 - ・ニキビや吹き出物で炎症を起こしている部位
 - ・痛覚、知覚障害を起こしている部位
 - ・皮膚の下に金属、プラスチック、シリコン等を埋め込んである部位
 - ・カユミヤホテリ、物理的刺激などによる病的なシミのある部位
 - ・化粧品等で皮膚炎を起こしている部位
- ・交流100-240V以外の電源は使用しない。(火災や感電の原因)
- ・乳幼児の手の届くところに置かない。また、子供の肌には使用しない。(事故や故障の原因)
- ・電源プラグや器具用プラグにピンやゴミを付着させない。(感電・ショート・発火の原因)
- ・コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。(コードが損傷し、火災や感電の原因)
- ・コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重い物を載せたり、はさみ込んだり、加工したり、電源アダプターなどに巻きつけたりしない。(コードが損傷し、火災や感電の原因)
- ・引火性のもの(ガソリン・ベンジン・シンナーなど)の近くで使用しない。(爆発・火災の原因)
- ・付属の電源アダプター以外は使用しない。また付属の電源アダプターを他の商品に使用しない。(感電、引火の可能性)
- ・使用中痛みや不調を感じたときや、使用后肌に異常を感じたときは、使用を中止して医師に相談する。(肌トラブルなどの原因)
- ・本体に異音や異常が発生したら直ちに使用を停止し、電源アダプターと共に、販売店へ修理を依頼する。(事故やトラブルの原因)



必ず守る

安全上の注意 必ずお守りください。

警告



必ず守る

- ・使用時間や使用頻度は取扱説明書の指示を守る。(事故やトラブルの原因)
- ・周囲温度15～35℃で使用する。(クールモードは低温で使用すると、ヘッドが冷えすぎて肌を傷める原因)
- ・初めて使われる方は、肌の様子を見ながら使用する。(肌のトラブル、体調不良の原因)
- ・規定時間以上の使用はしない。(肌トラブルの原因)
- ・ヘッド部を熱湯に浸したり、温風で乾かしたりしない。(故障の原因)



電源プラグ
を抜く

- ・万一充電中に異常が発生したら、電源アダプターの電源プラグをコンセントからすぐ抜く。(事故や火災の原因)



ぬれ手禁止

- ・ぬれた手で電源アダプターをコンセントに抜き差ししない。(故障やショートの原因)



水ぬれ禁止

- ・水洗いは絶対にしない。また水につけたり水をかけたりしない。(故障やショートの原因)



水場での
使用禁止

- ・浴室など水のかかることや湿気の多い所で使用したり充電や放置しない。(故障やショートの原因)



分解禁止

- ・改造はしない。また、修理技術者以外の人が修理をしない。(火災・感電・けが・故障の原因)

注意



禁止

- ・温熱ディンブルヘッド、シミセンサーや冷却ヘッドの損傷(傷等)がないか確認し、ある場合は使用をやめる。(肌を傷つける原因)
- ・他の美容器具との併用は絶対にしない。(事故やトラブルの原因)
- ・肌に傷や炎症がある場合は絶対に使用しない。(肌のトラブルや傷みの原因)
- ・落としたり、強い衝撃を与えたりしない。(けが・故障の原因)
- ・車内など、高温な場所に放置しない。(故障の原因)
- ・ベンジン、シンナー、アルコールなどでふいたり、殺虫剤をかけたりにしない。(ひび割れ、感電、引火の可能性)

 注意

必ず守る

- ・イヤリングやネックレス等のアクセサリー、コンタクトレンズは、はずして使用する。(事故やトラブルの原因)
- ・ひどい肌荒れや皮膚表面に凹凸がある場合またはうぶ毛やヒゲなどによって、まれに刺激を強く感じる場合があります。その際には、その部位への使用を控える。(事故やトラブルの原因)
- ・コットンや温熱ディンプルヘッド、冷却ヘッドは肌の同一部位に留めず移動させる。(肌のトラブルや体調不良の原因)
- ・電源プラグや器具用プラグを抜くときは、コードを持たずにプラグ部分を持って抜く。(断線・感電・ショート・発火の原因)
- ・周囲に人がいるときは、不意の動きに注意して使用する。(けがの原因)
- ・バック内の携帯や持ち運び時には単独で保護キャップを取りつけてポーチなどに入れる。(本体を傷つける・故障の原因)

電源プラグ
を抜く

- ・使用しないときは、必ず電源アダプターをコンセントから抜く。(劣化による感電や火災の原因)

使用例

モード切替ボタンを押してお好みのコースのモードを設定します。
温モイストアップをコットン無しで使用しますと、シミセンサーがシミ等を検知します。

お急ぎひきしめコース(所要時間 2分間)

● ステップ4 クール

肌をひきしめたり、お化粧前の肌をクールダウンしたいときには「クール」だけでもご使用いただけます。10秒間で冷却準備し、1分50秒間で肌をひきしめます。モード切替ボタンを押して「クール」を設定してください。

お急ぎうるおいコース(所要時間 3分間)

● ステップ2 温モイストアップ

時間がない朝や急なお出かけ時には「温モイストアップ」だけでもご使用いただけます。3分間で保湿をサポートします。モード切替ボタンを押して「温モイストアップ」を設定してください。

ひきしめコース(所要時間 5分間)

- ステップ1 温クレンジング
- ステップ4 クール

毛穴に残った微細な汚れを落として肌をひきしめたいときには「温クレンジング」をしてから「クール」にします。肌をすっきりとひきしめます。「温クレンジング」終了後、モード切替ボタンを押して「クール」を設定してください。

お手軽うるおいコース(所要時間 6分間)

- ステップ1 温クレンジング
- ステップ2 温モイストアップ

お出かけ前や、時間に余裕のあるときは「温クレンジング」をしてから「温モイストアップ」します。すっきりした肌の保湿をサポートします。

デイリーうるおいコース(基本モード)(所要時間 8分間)

- ステップ1 温クレンジング
- ステップ2 温モイストアップ
- ステップ4 クール

毎日の定番コース。「温クレンジング」をしてから「温モイストアップ」ですっきりした肌の保湿をサポートし、「クール」のひんやりとした冷却効果で肌をひきしめます。「温モイストアップ」終了後、モード切替ボタンを押して「クール」を設定してください。

デイリーフルコース(所要時間 11分間)

- ステップ1 温クレンジング
- ステップ2 温モイストアップ
- ステップ3 温マスク 乳液
- ステップ4 クール

全てのモードを使用して肌をケアします。「温マスク」モードのきめ細やかな微振動と緩やかな電極の切り替えで肌を整えます。「クール」のひんやりとした冷却効果で肌をひきしめます。

使用例

ウィークリーフルコース(所要時間 11分間)

- ステップ1 温クレンジング
- ステップ2 温モイストアップ
- ステップ3 温マスク シートマスク使用
- ステップ4 クール

1週間に1～2回は、全てのモードを使用して肌をケアします。「温マスク」モードのきめ細やかな微振動と緩やかな電極の切り替えで肌を整えます。「クール」のひんやりとした冷却効果で肌をひきしめます。

使いかた

電源アダプターをコンセントに接続した状態では動作しません。
電源アダプターの電源プラグをコンセントから抜いて使用してください。

- 保護キャップをはずしてからご使用ください。
- 電源を入れた後、温熱ディンプルヘッドはゆっくりと温まります。

⚠ 警告



禁止

・目や耳のまわりに使用しない。(事故や体調不良を起こす原因)



必ず守る

・使用中痛みや不調を感じたときや、使用后肌に異常を感じたときは、使用を中止して医師に相談する。
(肌トラブルなどの原因)

ステップ1 温クレンジング

洗顔だけでは落とせない毛穴に残った微細な汚れを落とすモードです。

1

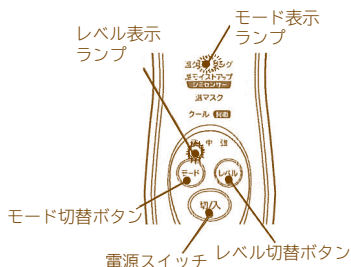
洗顔後、本体に取りつけたコットンに化粧水を含ませます。

ふだんお使いの化粧水または角質除去効果のあるふき取り化粧水をお使いください。(乳液やゲル状のものは使用しないでください。)

コットンの裏側まで、染み込む程度に含ませます。

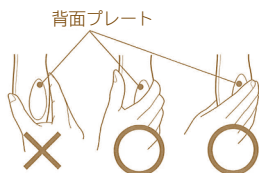
一部の化粧水(鉱泉や水だけのものなど)では効果が現れにくい場合があります。

- 2 電源スイッチを押します。**
 レベル表示ランプが点灯して「温クレンジング」のモード表示ランプが点滅します。
 別のモードが点滅している場合は、モード切替ボタンを押して切り替えます。



- 3 レベル切替ボタンで電位のレベルを選択します。**
 肌の調子に合わせてレベルを切り替えます。
 レベル切替ボタンを押すたびに電位の「弱」・「中」・「強」が切り替わります。振動のつよさは変わりません。
 メモリー機能で、電源が切れたときのレベルを記憶します。
 初めて使う方、肌の敏感な方や違和感を感じた方は「弱」にして使用されることをおすすめします。

- 4 本体の背面プレートに手が触れるよう握ります。**
 必ず、背面プレートに手が触れるよう本体を握ってください。



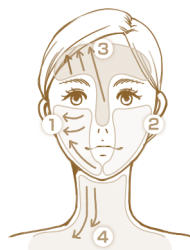
- 5 コットンを肌にあてゆっくりと動かします。**
 モード表示ランプが点灯に替わり振動します。
 使用時間は3分以内です。

注意

背面プレートに触れてコットンを肌にあてないと振動しません。
 (お肌検知機能)
 温熱ディンプルヘッドが振動していないと機能していません。
 振動しないまま3分間放置しますと、自動的に電源が「切」になります。
 (オートオフ機能)

お知らせタイマー機能

約45秒ごとに「ピッ」というブザー音でお手入れ時間の目安をお知らせします。
 [お手入れ順序の例]
 図のように顔からデコルテを4つのゾーンにわけます。①②両ほほ→③Tゾーン→④デコルテの順に温熱ディンプルヘッドを移動することで全体を効率よく均等にお手入れできます。



使いかた

軽くあて、顔の中心部から外側へすべらせるようにゆっくり移動させます。

⚠ 注意



必ず守る

- ・コットンは肌の同一部位に留めず移動させる。
(肌のトラブルや体調不良の原因)

コットンの水分がなくなったり、すべりづらい場合は化粧水をつぎ足してください。

同一部位の使用は10秒以内にします。

使用中、微電流の刺激(ピリピリ感)を感じる時はレベル切替ボタンを押して「弱」にします。それでも「ピリピリ感」を感じる場合は、化粧水をつぎ足してご使用ください。

6 3分経つと自動停止します。(オートオフ機能)

終了音(ピィピィ)でお知らせします。

7 リングとコットンをはずします。

温熱ディンプルヘッド表面をティッシュなどでふき取ります。

一度使用されたコットンを再度使用しますと、肌トラブルを起こす原因となりますので再使用しないでください。

ステップ2 温モイストアップ

化粧水の保湿成分を角質層まで肌に浸透させ、肌を保湿ケアするモードです。

コットンを使用する場合 ※シミセンサーは検知しません。

1 新しいコットンを本体に取りつけリングで固定します。

コットンの取りつけは、6ページを参照ください。

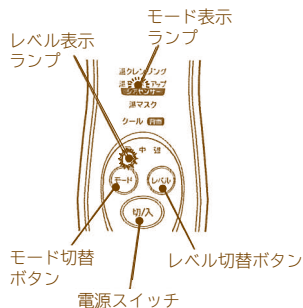
2 コットンにふだんお使いの化粧水を含ませます。

乳液やゲル・ジェルタイプやとろみの強い化粧品は使用しないでください。コットンの裏側まで、染み込む程度に含ませます。

3 電源スイッチを押します。

レベル表示ランプが点灯して「温モイストアップ」のモード表示ランプが点滅します。別のモードが点滅している場合はモード切替ボタンを押して切り替えます。

「温クレンジング」モード終了後の場合は、電源スイッチを押すと自動的に「温モイストアップ」モードに設定されます。



4 レベル切替ボタンで電位のレベルを選択します。

肌の調子に合わせてレベルを切り替えます。
レベル切替ボタンを押すたびに電位の「弱」・「中」・「強」が切り替わります。振動のつよさは変わりません。
メモリー機能で、電源が切れたときのレベルを記憶します。
初めて使う方、肌の敏感な方や違和感を感じた方は「弱」にして使用されることをおすすめします。

5 本体の背面プレートに手が触れるよう握ります。

必ず、背面プレートに手が触れるよう本体を握ってください。



6 コットンを目にあてゆっくりと動かします。

モード表示ランプが点灯に替わり振動します。
使用時間は3分以内です。

注意

背面プレートに触れてコットンを目にあてないと振動しません。

(お肌検知機能)

温熱ディンプルヘッドが振動していないと機能していません。

振動しないまま3分間放置しますと、自動的に電源が「切」になります。

(オートオフ機能)

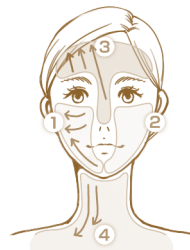
お知らせタイマー機能

約45秒ごとに「ピッ」というブザー音でお手入れ時間の目安をお知らせします。

[お手入れ順序の例]

図のように顔からデコルテを4つのゾーンにわけます。①②両ほほ→③Tゾーン→

④デコルテの順に温熱ディンプルヘッドを移動することで全体を効率よく均等にお手入れできます。



軽くあて、顔の中心部から外側へすべらせるようにゆっくり移動させます。

⚠ 注意



必ず守る

・コットンは肌の同一部位に留めず移動させる。
(肌のトラブルや体調不良の原因)

使用中に振動が変化することがあります。シミセンサーがコットンを検知するため故障ではありません。

使いかた

コットンの水分がなくなったり、すべりづらい場合は化粧水をつぎ足してください。同一部位の使用は10秒以内にします。使用中、微電流の刺激(ピリピリ感)を感じる時はレベル切替ボタンを押して「弱」にします。それでも「ピリピリ感」を感じる場合は、化粧水をつぎ足してご使用ください。

7 3分経つと自動停止します。(オートオフ機能)

終了音(ピーピー)でお知らせします。

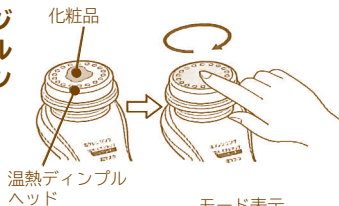
8 リングとコットンをはずします。

温熱ディンプルヘッド表面をティッシュなどでふき取ります。一度使用されたコットンを再度使用しますと、肌トラブルを起こす原因となりますので再使用しないでください。

コットンを使用しない場合

温モイストアップ時、コットンを取りつけず使用することもできます。

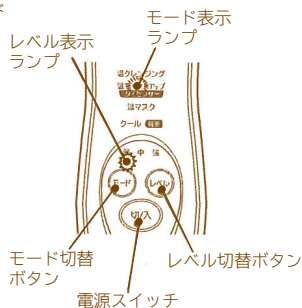
1 ふだんお使いの化粧水またはジェル・ジェルタイプの化粧品を温熱ディンプルヘッドの上のせて、指で温熱ディンプルヘッド全体に伸ばします。



2 電源スイッチを押します。

レベル表示ランプが点灯して「温モイストアップ」のモード表示ランプが点滅します。別のモードが点滅している場合はモード切替ボタンを押して切り替えます。

「温クレンジング」モード終了後の場合は、電源スイッチを押すと自動的に「温モイストアップ」モードに設定されます。



3 レベル切替ボタンで電位のレベルを選択します。

肌の調子に合わせてレベルを切り替えます。レベル切替ボタンを押すたびに電位の「弱」・「中」・「強」が切り替わります。振動のつよさは変わりません。メモリー機能で、電源が切れたときのレベルを記憶します。初めて使う方、肌の敏感な方や違和感を感じた方は「弱」にして使用されることをおすすめします。

4 本体の背面プレートに手が触れるよう握ります。

必ず、背面プレートに手が触れるよう本体を握ってください。



5 温熱ディンプルヘッドを直接肌にあてゆっくりと動かします。

モード表示ランプが点灯に替わり振動します。

使用時間は3分以内です。

シミセンサーについて

シミ等を見つけて振動の強弱でお知らせします。



・段階的に振動が変わりお知らせします。

※ほくろ、あざ等の色が濃い部分にも反応します。

※診断、治療を行うものではありません。

シミセンサーはまぶしいので直視しないでください。

シミセンサーは、温熱ディンプルヘッドを動かさないと検知しません。

注意

背面プレートに触れて温熱ディンプルヘッドを肌にあてないと振動しません。（お肌検知機能）

温熱ディンプルヘッドが振動していないと機能していません。

振動しないまま3分間放置しますと、自動的に電源が「切」になります。

（オートオフ機能）

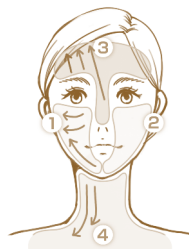
お知らせタイマー機能

約45秒ごとに「ピッ」というブザー音でお手入れ時間の目安をお知らせします。

[お手入れ順序の例]

図のように顔からデコルテを4つのゾーンにわけます。①②両ほほ→③Tゾーン→

④デコルテの順に温熱ディンプルヘッドを移動することで全体を効率よく均等にお手入れできます。



軽くあて、顔の中心部から外側へすべらせるようにゆっくり移動させます。すべりづらい場合は温熱ディンプルヘッドに化粧品をつき足してください。

⚠️ 注意



必ず守る

・温熱ディンプルヘッドは肌の同一部位に留めず移動させる。(肌のトラブルや体調不良の原因)

同一部位の使用は10秒以内にします。

使用中、微電流の刺激(ピリピリ感)を感じる時はレベル切替ボタンを押して「弱」にします。それでも「ピリピリ感」を感じる場合は、温熱ディンプルヘッドに化粧品をつぎ足してご使用ください。化粧品によっては検知しづらい場合があります。

6 3分経つと自動停止します。(オートオフ機能)

終了音(ピーピー)でお知らせします。

7 温熱ディンプルヘッドや本体についた化粧品はティシューなどでふき取ります。

ステップ3 温マスク

(乳液の場合は1日に1回、シートマスクの場合は1週間に1~2回のご使用をおすすめします。)

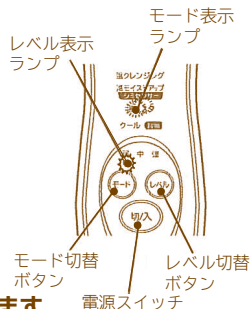
きめ細やかな微振動と、緩やかな電極の切り替えで乳液やシートマスクの効果をサポートします。

1 シートマスクを顔にのせるか、ふだんお使いの乳液やクリームを顔全体にまんべんなくのばします。

手についた化粧品はふきとってください。

2 電源スイッチを押します。

レベル表示ランプが点灯して「温マスク」のモード表示ランプが点滅します。別のモードが点滅している場合はモード切替ボタンを押して切り替えます。「温モイストアップ」モード終了後の場合は、電源スイッチを押すと自動的に「温マスク」モードに設定されます。



3 レベル切替ボタンで電位のレベルを選択します。

肌の調子に合わせてレベルを切り替えます。

レベル切替ボタンを押すたびに電位の「弱」・「中」・「強」が切り替わります。振動のつよさは変わりません。

メモリー機能で、電源が切れたときのレベルを記憶します。

初めて使う方、肌の敏感な方や違和感を感じた方は「弱」にして使用されることをおすすめします。

使いかた

4 本体の背面プレートに手が触れるよう握ります。

必ず、背面プレートに手が触れるよう本体を握ってください。



5 温熱ディンプルヘッドを直接肌にあてゆっくりと動かします。

シートマスクを使用する場合はシートマスクの上をすべらせます。モード表示ランプが点灯に替わり振動します。使用時間は3分以内です。

注意

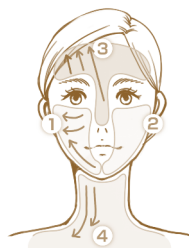
背面プレートに触れて温熱ディンプルヘッドを肌にあてないと振動しません。(お肌検知機能)
温熱ディンプルヘッドが振動していないと機能していません。
振動しないまま3分間放置しますと、自動的に電源が「切」になります。(オートオフ機能)

お知らせタイマー機能

約45秒ごとに「ピッ」というブザー音でお手入れ時間の目安をお知らせします。

[お手入れ順序の例]

図のように顔からデコルテを4つのゾーンに分けます。①②両ほほ→③Tゾーン→④デコルテの順に温熱ディンプルヘッドを移動することで全体を効率よく均等にお手入れできます。



軽くあて、顔の中心部から外側へすべらせるようにゆっくり移動させます。

⚠ 注意



必ず守る

・温熱ディンプルヘッドは肌の同一部位に留めず移動させる。(肌のトラブルや体調不良の原因)

同一部位の使用は10秒以内にします。

使用中、微電流の刺激(ピリピリ感)を感じる時はレベル切替ボタンを押して「弱」にします。

6 3分経つと自動停止します。(オートオフ機能)

終了音(ピーピー)でお知らせします。

7 温熱ディンプルヘッドや本体についた化粧品はティッシュなどでふき取ります。

ステップ4 クール

ひんやりとした冷却効果で冷却ヘッド部表面を周囲温度から約10℃下げて肌をひきしめるモードです。

警告



必ず守る

・周囲温度は、15～35℃で使用する。(低温で使用すると冷却ヘッドが冷えすぎ肌を傷める原因)

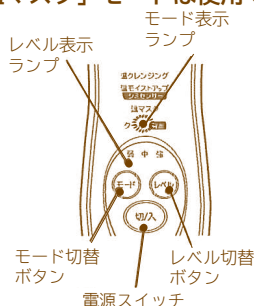
注意

「クール」モードを連続で使用し冷却ヘッドが冷えにくい状態になった場合、警告音(ピー)と「クール」のモード表示ランプ点滅でお知らせすることがあります。電源スイッチを押すと警告音が解除できますが、解除後1時間程度「クール」モードが使用できなくなります。

※「温クレンジング」「温モイストアップ」「温マスク」モードは使用できません。

1 電源スイッチを押します。

レベル表示ランプが消灯して「クール」のモード表示ランプが点滅します。別のモードが点滅している場合はモード切替ボタンを押して切り替えます。「温マスク」モード終了後の場合は、電源スイッチを押すと自動的に「クール」モードに設定されます。



2 冷却ヘッドが冷えるまで待ちます。

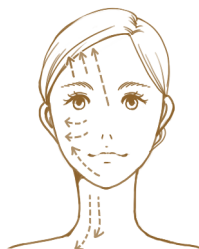
冷却準備に10秒かかります。準備中は「クール」のモード表示ランプが点滅します。使用可能になると、準備完了音が「ピィピィッ」と鳴り、モード表示ランプが点灯します。

注意

「クール」のモードでは振動しません。

3 冷却ヘッドを直接肌に軽くあてパッティングの要領でゆっくり移動させます。

モード表示ランプが点灯に替わります。
冷却ヘッドは振動しません。
使用できる時間は1分50秒以内です。
同一部位の使用は1秒程度で「あてる・はなす」を顔の中心部から外側へ繰り返しします。
「クール」にはお知らせタイマー機能はありません。



注意

肌に当てた冷却ヘッドをすべらせないでください。
肌の同一部位に止めないでください。
冷却ヘッドの冷却効果が弱くなります。

4 1分50秒経つと自動停止します。(オートオフ機能)

終了音(ピピイ)でお知らせします。
「クール」が終了すると、本体および冷却ヘッドが少し熱くなりますが、異常ではありません。
肌に残っていた化粧品などが冷却ヘッドや本体についた場合は、ティシューなどでふき取ります。

注意

使用中にモード表示ランプとレベル表示ランプが全て点滅に変わり、異常検知音「ピッ、ピッ」が鳴ると故障の警告です。
使用を中止し、販売店に修理を依頼ください。

お肌検知機能について

本器は、人体を介して動作する製品です。
背面プレートと温熱ディンプルヘッドに肌が触れることで電気的な回路が動作します。背面プレートに触れ、温熱ディンプルヘッドを肌にあてないと動作しません。



メモリー機能について

本器には、電位のレベル(「弱」・「中」・「強」)を記憶するメモリー機能を備えています。
それぞれの使用モード(ステップ1~3)で自動停止または電源スイッチを「切」にする直前のレベルを記憶します。
使用中にレベル切替ボタンを押すと、電位のレベルが切り替えできます。

海外での使用について

この商品は交流100-240V電源でAプラグのコンセントが使用できます。同一国内でも地域により電圧およびプラグ形状が異なる場合がありますので、現地で十分お確かめください。

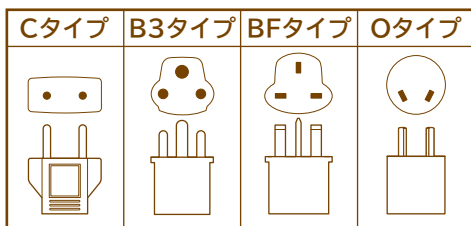
 警告	
 禁止	・交流100-240V以外の電源は使用しない。 (火災・感電の原因)

 注意	
 必ず守る	・使用前に必ずコンセントの電圧を確かめる。 (火災・感電の原因)

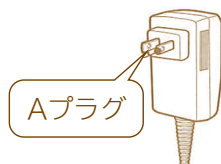
電圧およびプラグ形状については、現地のホテルや旅行社などにご相談ください。

■プラグアダプターの種類

- ・おもな種類
(本品には付属していません。)






プラグアダプターは、使用される商品の消費電力に見合う容量のものをご使用ください。購入される場合は、空港などの免税店や現地のホテル・旅行社などにご相談ください。Aプラグ地域では、プラグアダプター無で使用できます。



お手入れ

温熱ディンプルヘッド、シミセンサー、冷却ヘッド、本体、リングについた化粧品はティッシュなどでふき取ります。汚れが落ちにくいときは、綿棒や水を含ませて固く絞った布でふき取ります。

 警告	
 水ぬれ禁止	・水洗いしない。また水につけたり水をかけたりしない。 (故障やショートの原因)
 必ず守る	・ヘッド部を熱湯に浸したり、温風で乾かしたりしない。 (故障の原因)

お手入れ

⚠ 注意



必ず守る

- ・電源スイッチは必ず「切」にする。(誤ってスイッチを入れると刺激を受けたり、誤動作の原因)



禁止

- ・ベンジン、シンナー、アルコールなどでふいたりしない。(変形、変色の原因)
- ・たわしなどの固いブラシなどでシミセンサーをこすらない。(シミセンサーを傷つけたり誤動作の原因)

保存のしかた

お手入れ後、本体は付属の保護キャップを取りつけて湿気やホコリの少ない所に保存します。

保護キャップは、本体にリングを取りつけた状態で取りつけることができます。

⚠ 警告



水場での
使用禁止

- ・浴室など水のかかることや湿気の多い所に放置しない。(故障の原因)



禁止

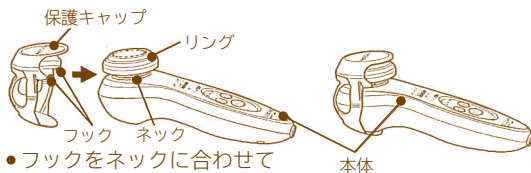
- ・コードは電源アダプターや本体に巻きつけない。(コードが損傷する原因)

注意

直射日光の当たるところ(夏期の自動車内など)、熱器具の近くや高温な場所に放置しない。(変形、変色の原因)

シミセンサーにあたらぬように保護キャップを取りつける。

(シミセンサーを傷つけたり誤動作の原因)



- ・フックをネックに合わせて取りつける。

「故障かな」と思ったときは

修理を依頼される前に、次のことをお調べください。

症状	点検するところ	直しかた
電源が入らない。	電源アダプターを接続していませんか。	電源アダプターを本体とコンセントから抜いて使用してください。
モード表示ランプが点滅しない。	充電切れになっていませんか。	1.5時間充電してください。
温熱ディンプルヘッドが振動しない。	電源スイッチは「入」になっていますか。	電源スイッチを入れてください。
	背面プレートに手が触れていますか。	お肌検知機能が働いていません。背面プレートに触れて温熱ディンプルヘッドを肌にあててください。
	コットンに化粧水が含まれていますか。	コットンの裏側まで染み込む程度に化粧水を含ませてください。
	温熱ディンプルヘッドの保護シールをはがしていますか。	保護シールをはがしてください。
	「クール」モードではありませんか。	「クール」モードでは振動しません。
	「温クレンジング」「温モイストアップ」「温マスク」モード使用時に背面プレートに手が触れていますか。	お肌検知機能が働いていません。背面プレートに触れて温熱ディンプルヘッドを肌にあててください。
警告音が鳴り、「クール」のモード表示ランプの点滅が止まらない。(ピー)	「クール」モードを連続で使用していませんか。	故障ではありません。周囲温度15～35℃の場所に1時間程度おいて再度お使いください。 ※電源スイッチを押して警告音を解除後、1時間程度「クール」モードが使用できなくなります。
異常検知音が鳴り、全ランプの点滅が止まらない。(ピッ、ピッ)	本体の故障です。	修理を依頼してください。
使用回数が少ない。	周囲温度が10～35℃外で充電していませんか。	周囲温度10～35℃で充電してください。
シミセンサー検知時に振動が変化しない。	シミセンサーに汚れが付着していませんか。	ティッシュや綿棒などでふき取ってください。

「故障かな」と思ったときは

症状	点検するところ	直しかた
リングが取り つけできない。	Cottonの種類によっては サイズが異なり、リングが 合わない場合があります。	別のCottonをご使用ください。
	リングを逆向きに取りつけて いませんか。	内側のせまい方を上にしてCotton にかぶせて取りつけてください。
冷却ヘッドが 冷えない。	「クール」モードを連続で 使用していませんか。	周囲温度15～35℃の場所に1時 間程度おいて再度ご使用ください。
	周囲温度が35℃より高くな っていませんか。	冷却ヘッドの表面温度とお肌の温 度の差がなくなり冷たく感じない 場合があります。周囲温度15～ 35℃の場所でご使用ください。
温熱ディン プルヘッドを肌 にあてなくて も振動する。	水道の蛇口などアース(接地) に触れていませんか。	アース(接地)を介して本体の背面 プレートに触れると動作する場 合があります。使用中はアースに 触れないでください。
温熱ディン プルヘッドが温 まらない。	周囲温度が15℃未満になっ ていませんか。	周囲温度が低いと温まるまで時間 がかかります。周囲温度15～35 ℃の場所でご使用ください。
	周囲温度が35℃より高くな っていませんか。	温熱ディンプルヘッドの表面温度 と周囲温度の差がなくなり温かく 感じない場合があります。周囲温 度15～35℃の場所でご使用くだ さい。
充電できない。	周囲温度が10～35℃外で 充電していませんか。	周囲温度10～35℃で充電してく ださい。
充電時間が 長い	周囲温度が10～35℃外で 充電していませんか。	周囲温度10～35℃で充電してく ださい。
使用中に電源 が切れる	使用中に電源アダプターを 接続していませんか。	電源アダプターを本体とコンセ ントから抜いて使用してください。
	充電切れになっていませんか。	1.5時間充電してください。

以上のことをお調べになり、それでも具合が悪いときは、ご自分で修理な
さらないで、お買い上げの販売店にご相談ください。

トラブルQ&A

Q1.肌に「ピリピリ感」を感じる。

- レベルが「強」になっていませんか？
→レベル切替ボタンを押して「弱」に切り替えてください。
 - コottonの水分がなくなっていますか？
→コottonに化粧水を少量つぎ足してください。
- ※肌に違和感を感じる場合は、使用を中止して専門医にご相談ください。

Q2.「温クレンジング」モードは、メイク落としに使えませんか。

- 本器でメイク落としはできません。
→メイクはクレンジング剤で落としてください。

Q3.強く押し当てた方が効果があるのではないか。

- 電気の性質を利用して汚れを引き出し、肌を保湿しますの
で強く押し当てる必要はありません。
→肌に軽くあてゆっくりと動かしてください。

Q4.コottonが取りつけできない。

- コottonの種類によってはサイズや形状が異なり、取りつけ
できない場合があります。
→別のコottonをご使用ください。

Q5.お風呂場で使用してもよいか。

- 防水構造ではありません。
→水のかかる場所や湿気が多い所で使用したり、保存しないでください。

Q6.化粧水をつけたまま「クール」モードを使用してもよいか。

- ご使用はできますが、化粧水に働きかけるような効果はありません。

Q7.「クール」モードで冷却ヘッドが冷たく感じない。

- 「クール」モードに切替えて、2分以上経過していませんか。
→冷却準備(約10秒)が終わると自動的に使用モードになり、更に1分
50秒経過すると自動的に「クール」モードを停止します。
- 「クール」モードを連続して使用していませんか。
→連続使用はしないでください。
→同一部位にあてつづけると肌表面の温度が下がり、冷たく感じない
場合があります。他の部位にあてて確認してください。

トラブルQ&A

Q8.乳液やゲル状の化粧品を使用してもよいか。

- コットンをとりつけて使用する場合は化粧水以外の化粧品を使用できません。
→化粧水や角質除去効果のあるふき取り化粧水をご使用ください。
- 「温モイストアップ」をコットン無しで使用する場合、「温マスク」モード時は化粧水以外も使用可能です。
詳しくは5ページの各モードと化粧品をご確認ください。

Q9.シミを取ったり美白効果はありますか。

- シミを取ったり美白効果はありません。
→肌の毛穴の奥についた取れにくい汚れを引き出し、肌を保湿します。

Q10.使用できない肌の具合はどのような場合か。

- 9～12ページの安全上のご注意に記載した方や部位には使用できません。

Q11.その他のトラブル

- 肌に異常がある場合は、すみやかに使用を中止し、専門医にご相談ください。
- 機器に異常がある場合は、お買い上げの販売店または30ページのお客様ご相談窓口にご相談ください。

お客様ご相談窓口

日立家電品についてのご相談や修理はお買い上げの販売店へお問合せください。
なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

※下記窓口の内容は、予告なく変更させていただく場合がございます。
ホームページに「よくあるご質問」について掲載しておりますのでご活用ください。
http://kadenfan.hitachi.co.jp/q_a/index.html

商品情報やお取り扱い についてのご相談窓口	修理に関するご相談窓口
TEL 0120-8802-28 携帯電話、PHSからもご利用できます。 FAX 0120-3121-34 受付時間 9:00～17:30 (月～土) 9:00～17:00 (日・祝日) 年末年始は休ませていただきます。	TEL 0120-3121-68 携帯電話・PHSから 0570-0031-68 (有料) FAX 0120-3121-87 受付時間 9:00～19:00 (月～土) 9:00～17:30 (日・祝日)

「持込修理」および「部品購入」については、上記ご相談窓口にて各地区のサービスセンターをご紹介させていただきます。ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。修理のご依頼をいただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。

保証とアフターサービス 必ずお読みください。

この商品の保証とアフターサービスについては、日本国内においてのみ適用します。

保証書(一体) この商品は保証書つきです。

保証書は、必ず「お買い上げ日」・「販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保存してください。

保証期間

お買い上げの日から1年間

修理を依頼されるときは

持込修理

26～27ページの『「故障かな」と思ったときは』を調べていただき、なお異常のあるときは使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご相談ください。

保証期間中の場合	保証期間が過ぎている場合
修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。	修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ (修理料金=技術料+部品代)

技術料	部品代
診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合があります。

保証とアフターサービス 必ずお読みください。

補修用性能部品の保有期間

当社は、この保湿サポート器の補修用性能部品を、製造打ち切り後5年間保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。ご不明な点や修理に関するご相談は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

仕様

定格電圧	AC100-240V 50-60Hz 共用
入力容量	16VA (電源アダプター: KH-55)
消費電力	約8W (AC100V充電時)
使用電池	リチウムイオン電池 DC3.7V、1本 定格容量: 1300mAh (1.5時間充電時)
充電時間	1.5時間 (室温10~35℃)
定格時間	最大11分間 (基本モード: 8分間)
質 量	本 体: 約190g (保護キャップ、リング含まず) 電源アダプター : 約75g
付 属 品	リング(2個)、保護キャップ

長年ご使用の保湿サポート器の点検を！

愛情点検



こんな症状はありませんか

- 電源アダプターが異常に熱くなる。
- 本体が変形していたり、こげくさい臭いがする。
- その他の異常・故障がある。



ご使用中止

故障や事故防止のため、電源スイッチを「切」にし、電源プラグをコンセントから抜いて、必ず販売店にご相談ください。

製品を廃棄するときのお願い

⚠ 危険



禁止

- ・取り出した蓄電池は充電や以下のことをしない。

(発熱・発火・破裂の原因)

火への投入、過熱をしない。くぎで刺したり、衝撃を与えたり、分解・改造をしない。⊕と⊖を金属などで接触させない。ネックレス、ヘアピンなどと一緒に持ち運んだり保存しない。火のそばや炎天下など高温の場所で放置しない。

⚠ 警告



必ず守る

- ・取り出した蓄電池は乳幼児の手の届くところに置かない。万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師に相談する。
- ・蓄電池の液が漏れたときは、素手で触れずに以下の処置をする。液が目に入ったときは、目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと医師に相談する。液が体や衣服に付いたときは、きれいな水で十分洗い流したあと医師に相談する。
- ・製品を廃棄するとき以外は分解しない。(火災・感電・けがの原因)

この製品には、リチウムイオン電池を使用しております。リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。ご使用済み製品の廃棄に際しては、リチウムイオン電池を取りはずしていただき、製品をお買い求めのお店、または、リチウムイオン電池のリサイクル協力店へお持ちいただき、リサイクルへご協力をお願いいたします。リサイクル協力店の詳細は、一般社団法人JBRCのホームページをご参照ください。



リチウムイオン電池は
リサイクルへ

<http://www.jbrc.com>

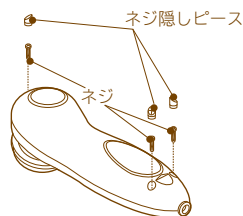
蓄電池以外にも、リサイクル可能な部品が含まれています。蓄電池以外の部品の廃棄に際しましては、お住いの地域の条例などに従って処理してください。

製品を廃棄するときのお願い

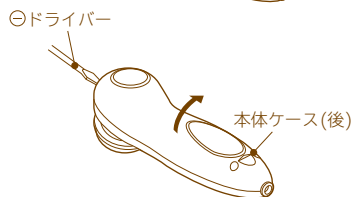
蓄電池の取りはずしかた

1 電源スイッチとレベル切替ボタンを同時に連続5秒以上押すと各表示ランプが全灯した後にモードとレベル表示ランプが順番に点灯しますので、消灯するまで放置します。

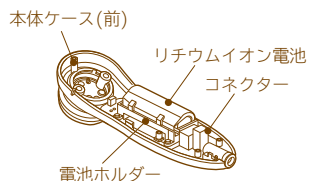
2 本体裏面のネジ隠しピース3個とネジ3本をはずします。



3 本体ケース(前)と(後)のすき間に⊖ドライバーなどを差し込んで本体ケース(後)をはずします。



4 リチウムイオン電池のコネクターをはずして電池ホルダーから取り出します。



⚠ 危険



禁止

・取り出したリチウムイオン電池は⊕⊖の端子を接触させない。
(ショート・やけどの原因)

販売元: ㊤日立コンシューマ・マーケティング株式会社 リビングサプライ社

〒105-8413 東京都港区西新橋2-15-12

日立充電式保湿サポート器保証書

持込修理

保証期間内に取扱説明書などの注意書きにしたがった正常なご使用状態で故障した場合には、本書記載内容にもとづきお買い上げの販売店が無料修理いたします。お買い上げの日から下記の期間内に故障した場合には、商品と本書をお持ちいただき、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

型 式	CM-N5000AZ	保証期間	本体：1年
※お買い上げ日	平成 年 月 日		
※お客様	お名前	様	
	ご住所	〒 電話 ()	
※販売店	住 所 名	〒 電話 ()	

※印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

- 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
 - (イ) 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の落下、引越、輸送などによる故障または損傷。
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障または損傷。
 - (ニ) 車両、船舶にとう載して使用された場合に生じた故障または損傷。
 - (ホ) 業務用など一般家庭以外で使用されて生じた故障または損傷。
 - (ヘ) 本書のご提示がない場合。
 - (ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
 - この商品は持込修理の対象商品です。郵送などで修理依頼された場合の送料などはおお客様の負担となります。また、出張修理をご希望の場合には、出張に要する実費を申し受けます。
 - ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
 - 贈答品などで本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には、取扱説明書に記載の「お客様ご相談窓口」にご相談ください。
 - 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。
 - 本書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan
- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または取扱説明書に記載の「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。
 - お客様にご記入いただいた保証書の写しは、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用して頂く場合がございますので、ご了承ください。
 - 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、取扱説明書をご覧ください。

修理メモ

◎日立コンシューマ・マーケティング株式会社 リビングサプライ社

〒105-8413 東京都港区西新橋2-15-12

電話 03 (3502) 2111